

「アングルヘッド ユニバーサルハーフ」がグッドデザイン賞を受賞

日本産業デザイン振興会は10月25日「第50回(2006年度)グッドデザイン賞」の受賞部品を決定しました。当社は商品デザイン部門におきまして「アングルヘッド ユニバーサルハーフ」が受賞しました。2005年11月の発売以来、72台が販売(月平均6台)と好調で今後ますます期待できます。



グッドデザイン賞とは

グッドデザイン賞は、1957年にスタートした、日本で唯一の総合的デザイン評価・推奨の仕組みです。「デザインが優れたものごと」を選び、生活者や産業などに働きかけ、私たちの社会をより豊かな方向へ導いていこうとする活動で50年にわたり続けられてきました。

この活動によって受賞した「グッドデザイン」は30,000件以上になります。グッドデザイン賞は、単に美しさを競うデザインコンペではなく、「優れたデザイン」を社会に普及させていくことで、私たちの生活をより豊かにすることと、産業の発展とを同時に後押ししようとする活動です。多くの人たちがこの活動を支持し、また多くのメーカーが参加しています。つまり、行政、企業、デザイナー、そして生活者が一体となってより豊かな社会を実現するための運動です。

アングルヘッド ユニバーサルハーフ



デザインのポイント

1. ボディーは切削加工面の構成で、軽量化実現にデザイン性と緻密さと付加した。
2. オフセット構造により、刃物中心からボディ外面まで18mmと左右壁際の加工が可能なコンパクト形状
3. 内部構造をシールに記載することで、シンプルな構造で容易に組立が出来るイメージを持たせた。

審査委員による評価ポイント

細部にわたって非常に精度を感じる処理。バランスよくレイアウトされている。従来比1/10のランニングコストなど、ユーザーのメリット重視の視点が良い。

開発に携わったC&Rセンター 堀TLより喜びのコメント

開発担当として非常にうれしいです。製作販売に関わる各工程の人たちと喜びを分かち合いたいと思います。ワークを傾げずに斜め穴を簡単・低コストに加工できるユニバーサルハーフは商品力としてもGマークにふさわしく、また、MSTの高度なモノづくりも評価されています。

審査員評価コメントの一文に「ユーザーメリット重視の視点が良い」とありますが、販売数をさらに延ばしていただきMSTの利益に貢献できるよう期待しています。

過去の受賞製品

S63(1988) モジュラー型アングルヘッド
タイムカットミーリングチャック
データーワンコレットホルダ
レッドスピンドル

H10(1998) ツールキャップ
スリムライン

H15(2003) アングルヘッドハーフ スリムライン

H18(2006) **アングルヘッドユニバーサルハーフ**



タイムカット



データーワン
コレットホルダ



ツールキャップ



GOOD DESIGN AWARD

2006年度グッドデザイン賞 表彰状

下記のデザインは、2006年度グッドデザイン賞を受賞しました。

工具ホルダ
アングルヘッド ユニバーサル ハーフ

発案者
株式会社エムエスティコーポレーション 代表取締役 溝口孝俊

デザイン
株式会社MSTコーポレーション 代表取締役社長 溝口孝俊

デザイナー
株式会社MSTコーポレーション 代表取締役社長 溝口孝俊 /
C&Rセンター 堀 隆部

2006年10月25日

財団法人日本産業デザイン振興会 会長 山口信夫

グッドデザイン賞審査委員会 委員長 喜多俊之

財団法人日本産業デザイン振興会 No.06A09016

Motuo Yamaguchi
Tachigohri Ken

表彰状